

新館

館内案内

1F 受付・ホール・シアターコーナー

2F 常設展示室・ジョン万次郎展示室・企画展示室

本館

2F 映像や音声で龍馬や幕末を学ぶ「幕末広場」
「海の見える・ぎやらいり」

1F ミュージアムショップ

B1F 「図書コーナー」の他、
土佐藩船「夕顔」の模型などの展示

B2F 幕末の要人を古写真で紹介する「幕末写真館」



ミュージアムショップ(本館1階出口)



龍馬が落命した京都・近江屋八畳間の
実物大復元模型(本館2階「幕末広場」)



幕末写真館(本館地下2階)

周辺のご案内

桂浜・坂本龍馬像・桂浜水族館 徒歩10～15分

樺の小道(やや急な階段)があります。

浦戸城天守台跡 本館出口前すぐ

周辺には浦戸城石垣、堀切などの史跡、
遺構もあります。

高知灯台 当館より徒歩3分

展望台から太平洋を眺めることができます。

県立牧野植物園・五台山竹林寺 車で約30分

利用案内

開館時間 午前9時～午後5時(最終入館 午後4時30分)

休館日 年中無休

入館料 一般(18才以上) 企画展開催期間 700円

展示替期間 500円

団体(20名以上) 企画展開催期間 560円

展示替期間 400円

高校生以下無料

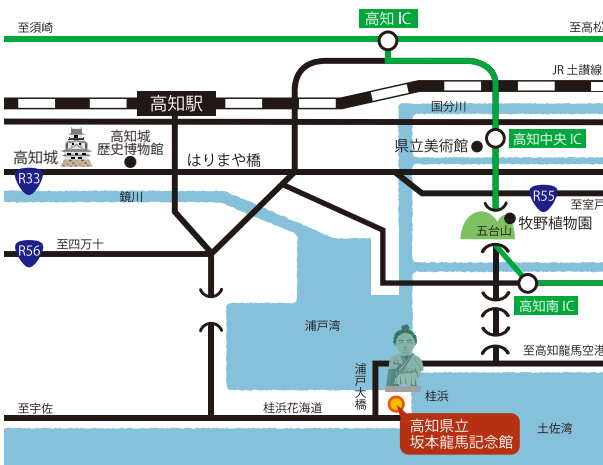
高知県または高知市の長寿者手帳所持者は無料

◆以下の手帳をお持ちの方(ご本人様)と介護の方1名は無料となります。
・身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳
・被爆者健康手帳

◆バリアフリーやお困りの際のご案内
・多目的トイレ(新館・本館 各1つ)
・オストメイト(新館)
・車椅子、ベビーカー(貸出/新館受付でお申し出ください)
・授乳室、救護室(本館・地下1階)

●資料保存のため、館内でのご飲食はご遠慮いただいております。お食事等は桂浜公園
内のレストランをご利用ください(館内にレストラン、カフェはございません)。
なお、本館の中2階では飲料物の自動販売機を備えております。(お食事はご遠慮ください)

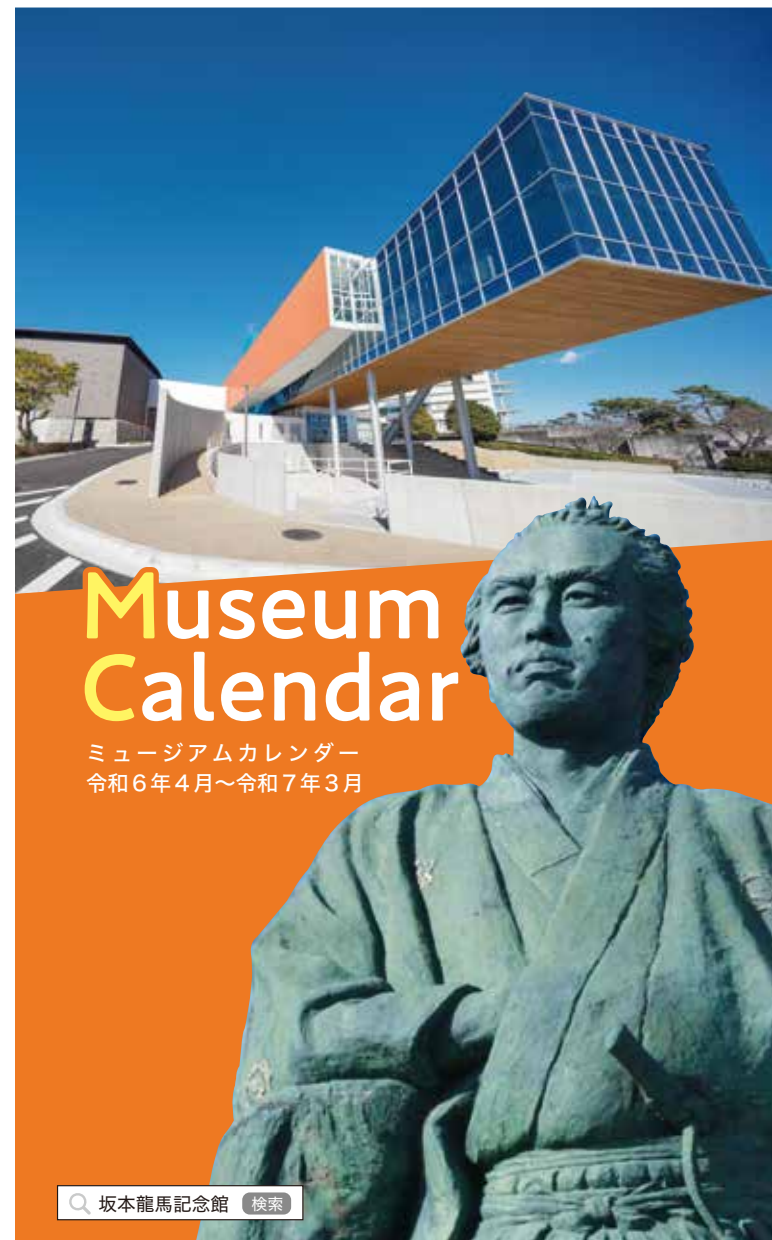
アクセス



- 路線バス とさでん交通バスまたはMY遊バス「桂浜」行
「龍馬記念館前」下車徒歩2分(JR高知駅から30～40分)
- 車 JR高知駅から約30分、高知龍馬空港から約25分、
高知自動車道「高知南IC」から約15分
- 駐車場 普通車42台(うち障害者専用駐車場2台)バス4台
※バスでのご来館予定の方は、事前にご予約をお願いします
(原則、先着順です) *駐車場のご利用は無料です

※5月ゴールデンウィークなどは桂浜公園内の無料送迎を行う場合があります。

高知県立坂本龍馬記念館
The Sakamoto Ryoma Memorial Museum
公益財団法人高知県文化財団
〒781-0262 高知県高知市浦戸城山830
TEL 088-841-0001 FAX 088-841-0015
mail ryoma@ryoma-kinenkan.jp
ホームページ <https://ryoma-kinenkan.jp/>



🔍 坂本龍馬記念館 検索



ホームページ



X (旧Twitter)



Facebook



Instagram



YouTube

企画展

●様々な視点で坂本龍馬や幕末史に迫る企画展・特別展を年4回開催いたします。

●会期中には記念講演会や学芸員による展示解説の他、当館公式SNS (Facebook、Instagram、YouTube、X) でも解説や資料紹介などを公開いたします(随時更新)。

●記念講演会の聴講申込は開催月の前月1日の午前9時からとなります。(例:6月開催の記念講演会…5月1日午前9時から申込受付)

●展示解説は申込不要です。

企画展

「錦絵にみる幕末維新 —絵師と庶民の徳川幕府」展

4月7日(日)まで開催

企画展 龍馬記念館の蔵出し

—学芸員セレクション—展 4月19日(金)~6月25日(火)

今年で開館33年を迎える当館は、約2,200点の資料を収蔵しています。ここから、各学芸員が初公開も含む、約30点を選んで展示するとともに、博物館の「役割」や「資料収集方針」、「学芸員の仕事」などについても紹介します。

●記念講演会/6月15日(土)13:30

講師/豊田満広さん(中岡慎太郎館 学芸員)

演題/「坂本龍馬33年、中岡慎太郎30年

—両館の所蔵資料から見た二人の生涯—

●学芸員による展示解説/6月1日(土)

●オンラインレクチャー/5月19日(日)

●学芸員クロストーク/4月27日(土)



高知県立坂本龍馬記念館の蔵り刀「刀 銘 二十七代兼元(関の孫六)」(当館所蔵)

企画展 「龍馬と長府藩」展 7月5日(金)~9月1日(日)

萩藩の下関は支藩である長府藩に位置し、情報や物資、交通の中継地として重要な役割を果たしていました。龍馬も、下関の豪商・伊藤助太夫の支援をうけ、伊藤家を拠点に木戸孝允ら同志と連絡をとりあっていました。また、三吉慎蔵ら長府藩士とも交流を深め、薩長同盟への協力を仰ぐ一方、海軍を志す長府藩の若い藩士を海援隊で受け入れるなど、深い繋がりもありました。こうした長府藩と龍馬の関係を、龍馬の真筆書簡を中心に紹介します。

【関連企画】

●講演会(演題・講師・日程未定)

●学芸員による展示解説

●オンラインレクチャー

●学芸員クロストーク



慶応3年5月8日 三吉慎蔵宛龍馬書簡(画像は複製資料)

特別展 「3館連携 生誕200年 河田小龍—龍馬に世界を教えた男」展

10月23日(水)~12月15日(日)

河田小龍は、ジョン万次郎から聞き取った話を『漂異紀略』にまとめたことで知られていますが、そこで知った海外の話を通して、龍馬に世界を教えた人物でもあります。画業はもとより、幅広く活動した小龍の業績を通して「土佐随一の知識人」の姿を紹介します。

●県立美術館・県立歴史民俗資料館との3館連携展覧会です。

●助成:(一財)地域創造

●記念講演会(演題・講師・日程未定)

●学芸員による展示解説

●オンラインレクチャー

●学芸員クロストーク



『漂異紀略』大津本(個人蔵・当館寄託)より

龍馬記念館無料開館日 11月15日(金)

龍馬の誕生日&開館記念日の11月15日は無料開館日です

龍馬の誕生日、そして当館の開館記念日である11月15日を無料開館日といたします。どなたさまも無料でご入館いただけます。

企画展 「天誅」展 令和7年2月6日(木)~4月6日(日)

尊王攘夷の機運が一段と高まる文久2(1862)年以降、京都を中心に「天誅事件」が横行し、吉田東洋ら数多くの要人が正義の名のもとに暗殺されてしまいました。尊王攘夷を掲げた志士たちによる「天誅」と、これに立ち向かい、治安維持対策を講じた徳川幕府の人々の実態に迫ります。

●記念講演会(演題・講師・日程未定)

●学芸員による展示解説

●オンラインレクチャー

●学芸員クロストーク



「土佐藩京都藩邸史料」(当館所蔵)より

収藏品展

当館収藏品よりテーマを設定し、特集展示いたします。

収藏品展①(郷土ゆかりの絵師・画家) 9月10日(火)~10月14日(月・祝)

収藏品展② 12月24日(火)~令和7年1月27日(月)

常設展示室 「坂本龍馬の生涯と幕末」

龍馬の生涯と活躍、そして幕末史の意義深さを、龍馬の手紙を中心に様々な資料を通して紹介しています。龍馬の真筆書簡を常に数点展示するほか、歴史の面白さ、奥深さを体感できる真物の特別展示も随時行います。



常設展示室・全景

(展示環境整備のため)常設展示室を閉室します。
6月5日(水)~12日(水)、12月4日(水)~11日(水)



龍馬愛用の脇差など、歴史の息吹を体感する真物の特別展示も行います。



手紙(複製を含みます)を通して、龍馬の躍動と幕末史の内幕を紹介します。

ジョン万次郎展示室



漂流後アメリカ捕鯨船員となり、西洋文化や英語を体得した後、自力で帰国した「ジョン万次郎(中濱万次郎)」に関する資料を展示しています。

本館 海の見える・ぎやらしい



本館2階「海の見える・ぎやらしい」では、龍馬や企画展に関連するパネル、写真、作品などの展示のほか、ワークショップなどを行います。大きな窓からは龍馬がみた太平洋の眺望も楽しめます。

常設展示室・音声ガイドのご案内

・お客様ご自身のスマートフォンやタブレット端末で、常設展示の解説をお聞きいただけます。日本語の他、英語・中国語(繁体字・簡体字)・韓国語・タイ語の解説を聞く、または読むことができます。(詳細はお問合せください。)

・博物館の解説アプリ「ポケット学芸員」もご利用いただけます。

Event

※各イベントの詳細及びその他のイベントについては、ホームページで告知いたします。

講演会

6月~令和7年3月までの毎月、企画展記念講演会のほか、テーマ性のある連続講演会や特別講演会などを開催いたします。

●場 所 高知県立坂本龍馬記念館 新館ホール

●定 員 70名(要事前申込・先着順)

★各回ごとにお申し込みください。

開催月の前月1日から受け付けます。

(例:6月開催の講演会⇒5月1日から申込開始・受付)

*複数回まとめての受付は行いませんので、ご注意ください。

*詳細はチラシ、ホームページでご確認ください。

●事情により、事業の中止や変更をする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

高知県立坂本龍馬記念館・現代龍馬学会研究発表会

※どなたでも聴講できます。

●日 時 6月15日(土) 13:30~17:00

●会 場 新館ホール

●講 師 豊田満広さん(中岡慎太郎館 学芸員)

知野文哉さん(坂本龍馬研究者)

りょうまと ワークショップデー マナポウ!アソポウ!

本館「海の見える・ぎやらしい」を中心に、ワークショップや紙芝居、展示解説などを通して、「龍馬を知る、龍馬と遊ぶ」イベントを行います。

●日 時 月1回(曜日不定期)

●会 場 本館「海の見える・ぎやらしい」ほか

※詳しくはホームページやInstagramでご確認ください。

シーズナル・イベント

季節ごとに週末や連休を中心に、ワークショップや展示解説などを行います。

ハッピーバースデー 龍馬像96th ▶5月25日(土)~26日(日)

龍馬館の夏休み ▶8月中旬

龍馬月間 ▶11月

龍馬館のお正月 ▶令和7年1月初旬

歴史の面白さを学ぼう! ▶令和7年2月

ウォーキングイベント・史跡巡り

高知県内の歴史スポットをゆっくり歩いて見学し、再発見や新たな学びを楽しんでいただく、歴史ウォーキング・イベントです。(高知市内予定)

●日 時 12月8日(日)*予定

●定 員 20名程度(事前申込・先着順)

●申込み 11月初旬から申込受付(予定)

●要参加費

土佐長宗我部 鉄砲隊の公開訓練

土佐長宗我部鉄砲隊の公開訓練を毎月1回、南駐車場で行っています。本物の火縄銃を発砲する様子を見学できます。

観覧無料

*日時はお問合せください。予告なく中止、変更となる場合があります。